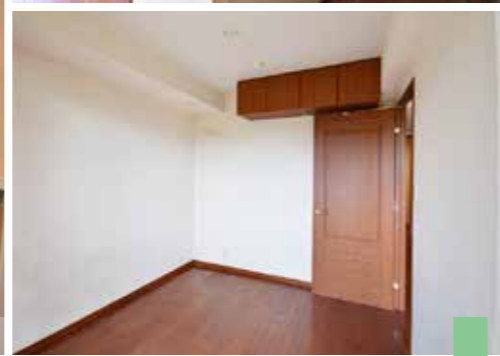




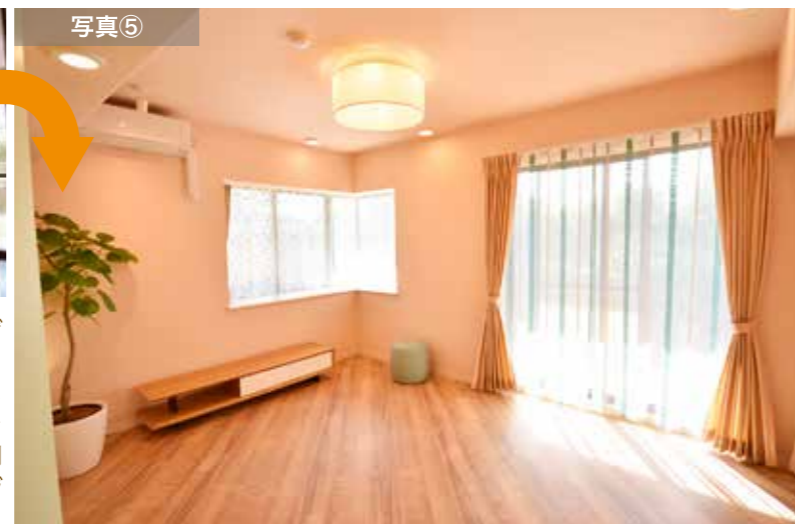
写真③



写真⑥



写真④



写真⑤

写真①



写真②

元々は「リビングダイニング」「キッチン」「洋室」の3部屋にそれぞれ仕切られていましたが、壁を全てなくし1つの空間としました。小さいお子様がいる今回のご家庭にとって、キッチンから全体が見渡せるようになった 20 畳ほどの LDK 空間は、子供の様子を見ながら家事をしたり、開放感のある空間で食事を摂ることができる、家族団欒の空間として生まれ変わりました。【写真①②】温もりを感じさせるオレンジベージュの壁紙と、アクセントのミントグリーンの壁紙が印象的な空間。壁を取り払うことによって空間の広がりが出るのはもちろんのこと、窓面が増えることで日中の明るさと開放感がさらに増しました。ミントグリーンのアクセント壁は曲線で構成されており、廊下からリビングに入ってくる際に、空間の広がりを感じさせてくれるのと同時に、気の流れを良くするデザインとなっています。等間隔に配置されたダウンライトは気を集める働きをしています。【写真③④】キッチン前の壁を取り払い、元々低かった天井とカウンター周辺の収納家具を木目で統一することでキッチン周辺に視線が集め、良い気を発生させる働きをします。ペンダントライトやカウンター上部の間接照明の明かりも気を集めるデザインとなっています。【写真⑤】木目の床材を斜めに貼ることで奥行きが増したリビングスペース。床材の斜め貼りは空間に動きを与え、気の流れを良くする効果もあります。一般的なマンションでは、天井の中心にシーリングランプが取り付けられるようになっていますが、それだけで空間の四隅まで光が届かず影ができてしまい、暗い印象を与えてしまいます。ダウンライトなどを設置して壁を照らしてあげると、その反射光で明るいお部屋の印象を演出できます。【写真⑥】元々は和室だった空間を、洋室の主寝室にリノベーションしました。安眠効果のあるラベンダー色のアクセント壁と、気を集めるアーチ型の小梁が枕元にデザインされ、リラックスできる居心地の良い空間に仕上がっています。

「間仕切り壁を取り払い、家族団欒を目的にした
マンションリノベーションのビフォーアフター」

Feng-Shui Gallery 『I邸』 東京都